

ごかなび

知っているようで意外と知らない五霞町のこと。「ごかなび」では五霞町の魅力を多くの人にとってもらうために、グルメスポットや観光スポット、施設などを紹介していきます。

穴薬師古墳

奈良時代の貴族が造営したものといわれ、古墳の規模は、直径約30m、高さ約4mの小高い円墳で、中央に横穴式の石室が設けられています。

石室は、幅約2m、長さ約7mの規模で、奥部は高さ2mのひょうたん型をしています。その構造は、下段に30cm程度の自然石が並べられ基礎となっており、その上に整形した軽石を積み上げて側壁としています。また奥壁には板状の石を使って五輪の塔を思わせる模様が描かれています。

こうした構造の古墳は、古墳時代後期の造営と考えられていますが、関東地方には例がなく、学術上でも貴重な遺跡です。昭和47年5月に文化財保護の観点から復元整備が行われ、茨城県の指定文化財となりました。

- 所在地 五霞町大字川妻地内
- アクセス 圏央道「五霞IC」から車で約13分
JR東北本線・東武日光線「栗橋駅（東口）」
からタクシーで約11分



町公式ホームページ
ごかなび



可愛いお子さん・ペットの写真を募集します

みなさんの可愛いお子さんやペットの写真を広報紙に掲載しませんか？広報紙が大切な思い出に残る記念の一冊になります。

お子さん編

対象 0歳～就学前の町内在住のお子さん



ペット編

対象 犬や猫などご家庭で飼育している動物



※こちらの写真はいずれもイメージです

○応募方法 町公式ホームページ応募フォームで受け付けします。

「お子さんやペットのお名前（ふりがな）・生年月日・申請者情報・50字以内のコメント」を記載して、写真画像を添付のうえお申し込みください。

○お問い合わせ まちづくり戦略課 広報戦略G ☎(84)1111 (内線222)

